

The 50th Interim Business Report

第50期　中間報告書　2026年1月1日～2026年6月30日

ビーピー・カストロール株式会社

株主の皆様へ・営業概況

To Our Shareholders & Review of Operations



代表取締役社長　平川雅規

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、ビーピー・カストロール株式会社「第50期 中間報告書」をお届けいたします。

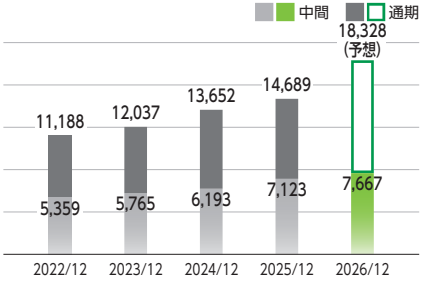
当期の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国の通商政策を巡る不確実性に加え、中東地域における地政学的緊張の高まりを背景としたエネルギー価格の変動、原材料価格や物流費の上昇、金融資本市場の動向等により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

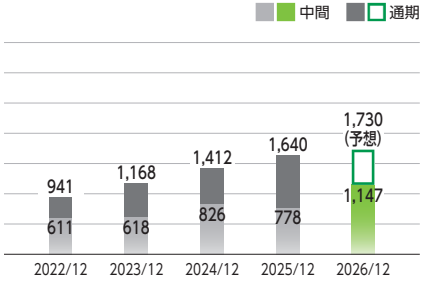
自動車業界におきましては、コンパクトカー、ハイブリッド車及び軽自動車を中心に需要は底堅く推移し、新車販売台数は普通車・軽自動車の合計で前年同期比約107%となりました。

財務ハイライト　*Financial Highlights*

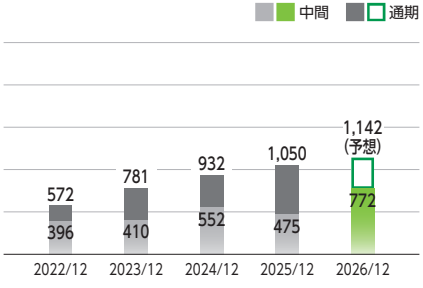
売上高　単位：百万円



経常利益　単位：百万円



中間純利益　単位：百万円



一方で、物価上昇や車両価格の高止まりを背景に、消費者の価格感度は高まっており、今後の需要動向には引き続き注意が必要な状況です。

潤滑油市場におきましては、原油価格、ベースオイル及び添加剤価格、物流費並びに為替相場の変動に加え、地域別・グレード別の需給動向や物流制約等の影響を受け、調達環境は不安定な状況が続きました。特に、低粘度油及び高性能ベースオイルを使用する製品を中心に、供給制約及びコスト上昇圧力が継続いたしました。

このような事業環境のもと、当社は潤滑油製品の安定供給を最優先課題と位置付け、グローバル及び国内の調達ネットワークを活用しながら、原材料の安定確保と供給リスクの低減に努めました。また、需給動向を踏まえた在庫管理の強化や、お客様への供給体制の維持にも取り組んでまいりました。

収益面では、原材料費、物流費及び為替変動等によるコスト上昇圧力が続く中、継続的なコストマネジメントの強化や業務効率化を進めるとともに、収益性の改善に向けた取り組みを推進しました。

販売面では、高付加価値製品及び専売品の販売が堅調に推移したほか、各販売チャネルにおける顧客基盤の維持・強化や、デジタルチャネルの活用等を通じて販売機会の拡大を図りました。また、モータースポーツ活動への支援等を通じたブランドマーケティング施策を継続するとともに、業務効率化施策を進め、事業運営の効率化及び事業基盤の強化を図りました。

これらの取り組みの結果、当中間会計期間における売上高は7,667百万円(前年同期比7.6%増)、営業利益は1,114百万円(同55.1%増)、経常利益は1,147百万円(同47.5%増)、中間純利益は772百万円(同62.4%増)となりました。

今後の見通し

2026年12月期の通期業績見通しにつきましては、当中間会計期間の実績及び最近の事業環境を踏まえ、通期個別業績予想を修正しております。

下半期においては、中東地域における情勢の不安定化等を背景に、原油価格、主要原材料であるベースオイル及び添加剤価格、物流費並びに為替相場の動向について、引き続き慎重に見極める必要があります。また、原材料の需給動向や市場全体の動向等を踏まえ、需要動向及びコスト影響を注視してまいります。

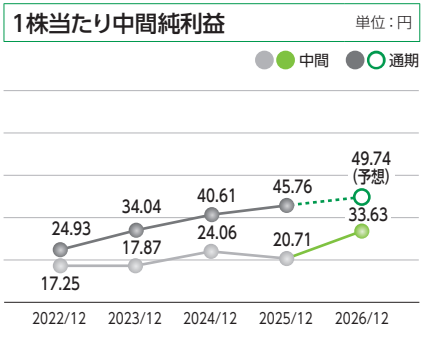
このような環境のもと、当社は引き続き、潤滑油製品の安定供給を最優先課題とし、調達・在庫管理・お客様への供給体制の維持に努めてまいります。あわせて、継続的なコストマネジメントや業務効率化を進めるとともに、収益性の改善に向けた取り組みを推進してまいります。

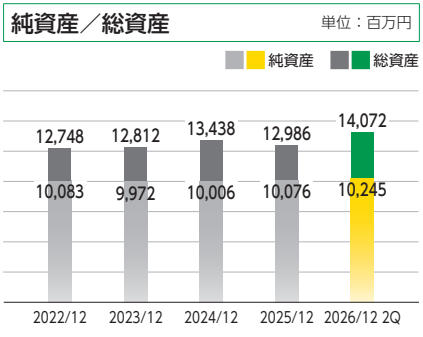
また、各販売チャネルにおける顧客基盤の維持・強化、ブランドマーケティング施策及びデジタルチャネルの活用等を通じて、事業基盤の強化に取り組んでまいります。

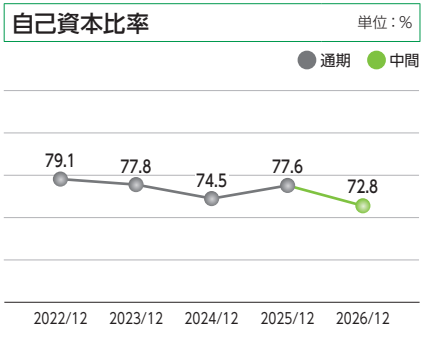
以上を踏まえ、通期業績予想につきましては、売上高18,328百万円、営業利益1,666百万円、経常利益1,730百万円、当期純利益1,142百万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ビーピー・カストロール株式会社
代表取締役社長　　平川　雅規







新たなCastrol EDGE訴求　Castrol EDGE史上、最強のEDGE 究極のパフォーマンスを支えるデータエンジニアリング



カストロールのフラッグシップブランドである「Castrol EDGE」は、エンジンオイルの国際規格であるAPI規格がSPからSQへアップグレードされるタイミングに合わせ、新たなコミュニケーション訴求を開始しました。

今回の訴求では、従来の固有原材料や独自技術による差別化に加え、エンジンオイルに求められる主要性能について、業界基準や自動車メーカーの認証基準を上回る性能を数値で示すことにより、「これまでのCastrol EDGEを超えるEDGE」としての価値を明確に打ち出しています。

この高い性能は、カストロールが創業以来125年以上にわたり培ってきた潤滑技術の知見、自動車メーカーとの協業を通じて蓄積してきた実績、さらにはフォーミュラ1に代表されるモータースポーツで得られた経験とデータを活用したデータエンジニアリングによって実現されたものです。

Castrol EDGEは、カストロールのプレミアムエンジンオイルとしてのポジションをさらに強化するとともに、多くのお客様にその価値を実感いただける製品として、今後も市場に提案してまいります。

ラジオ番組を通じたメンテナンス意識の啓発



当期前半も引き続き、運転中にラジオを利用するユーザーが多いという特性に着目し、FMラジオ番組内にて「マイ メンテナンス ノート with カストロール」を提供しています。

本取り組みでは、著名人の言葉やエピソードを通じて、車両メンテナンスの重要性を分かりやすく伝える活動を展開しています。あわせてラジオCMも活用し、エンジンオイルへの関心が比較的低いユーザー層に対しても、日常的なメンテナンスの大切さを身近に感じていただけるよう訴求しています。

「愛着の数だけ未来は潤う」というメッセージのもと、愛車との関係性をより深めるきっかけを提供しながら、エンジンオイルへの意識向上、市場の活性化、そして当社事業の持続的な成長につなげてまいります。

プロモーション施策　Castrol EDGEの価値訴求強化



春の需要期に合わせ、カーショップチャネルにおいて、当社最上位ブランドである「Castrol EDGE」に焦点を当てた店頭プロモーションを実施しました。

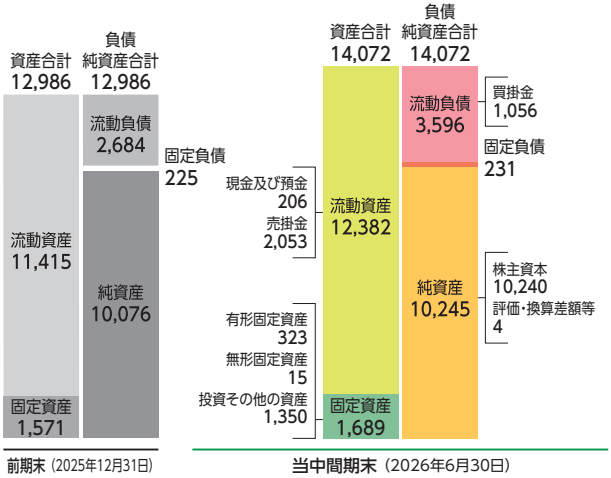
本施策では、従来の購入特典キャンペーンに加え、小売企業が保有する顧客データベースを活用し、対象ユーザーを絞り込んだコミュニケーションを実施しました。プロモーション開始前から期間中にかけて継続的に情報発信を行うことで、購買意欲の喚起と店頭送客の強化を図りました。

その結果、これまでエンジンオイル交換実績のなかったユーザー層からもプロモーション参加を通じた製品購入実績を創出することに成功しました。

エンジンオイル市場全体が縮小傾向にある中においても、カストロールは市場におけるポジションの維持・向上を目指し、今後もデータベースを活用した「Castrol EDGE」の価値訴求を積極的に展開してまいります。

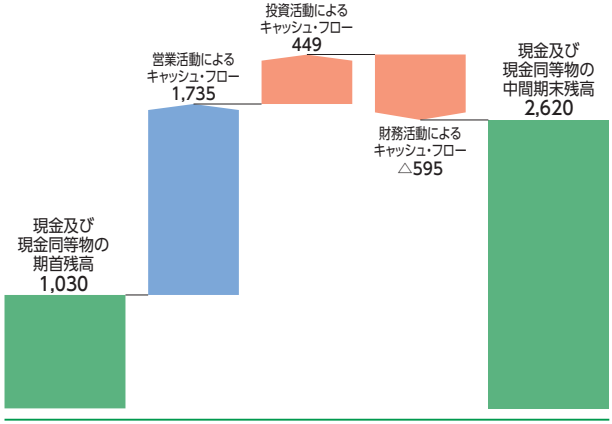
● 単位：百万円、百万円未満切り捨て

貸借対照表の概要



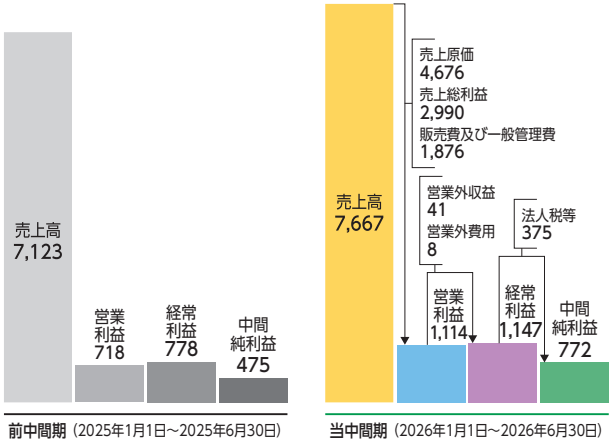
前期末（2025年12月31日）　当中間期末（2026年6月30日）

キャッシュ・フロー計算書の概要



当中間期（2026年1月1日～2026年6月30日）

損益計算書の概要



前中間期（2025年1月1日～2025年6月30日）　当中間期（2026年1月1日～2026年6月30日）

●売上高

売上高は、販売数量が比較的堅調に推移したことに加え、不安定な原材料調達環境の中でも主要製品の供給継続に努めたことにより、前年同期を上回りました。また、高付加価値製品及び専売品の販売、各販売チャネルにおける顧客基盤の維持・強化等に取り組みました。これらの結果、売上高は7,667百万円（前年同期比7.6%増）となりました。

●純資産

純資産の残高は、10,245百万円（前事業年度末は10,076百万円）となり、169百万円増加いたしました。これは、主に利益剰余金が中間純利益により772百万円増加し、剰余金の配当により596百万円減少したことによるものです。

●営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、1,735百万円（前中間期比1,126百万円の増加）となりました。これは、主に税引前中間純利益が1,147百万円、減価償却費の計上が57百万円であり、また売上債権の減少916百万円、仕入債務の増加602百万円及びその他の負債の増加391百万円により資金が増加した一方、棚卸資産の増加538百万円、その他の資産の増加230百万円、前払年金費用の増加148百万円及び法人税等の支払額307百万円により資金が減少したことによるものであります。

会社情報・株式情報

Corporate Data & Stock Information

● 2026年6月30日現在

会社の概況

商号	ビーピー・カストロール株式会社
本社	〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2　ゲートシティ大崎 イーストタワー20階 TEL:03-5719-6000(代)
設立	1978年9月
事業内容	英国の石油会社BP p.l.c.が持つCastrolブランド及びbpブランドの自動車用潤滑油を日本市場に合わせて製造・販売
資本金	14億91百万円
従業員数	83名(14名) (注)臨時従業員数は、(　)内に年間の平均人数を外数で記載しております。
子会社	カストロール株式会社 ビーピー・ルブリカンツ株式会社

役　員

代表取締役社長	平川　雅規 カストロール株式会社代表取締役社長兼務 ビーピー・ルブリカンツ株式会社代表取締役社長兼務
取締役副社長	阿部　宏憲
取締役	田中　正子
取締役(社外、監査等委員)	粟井　佐知子
取締役(社外、監査等委員)	望月　文夫
取締役(社外、監査等委員)	福山　靖子

株式の概況

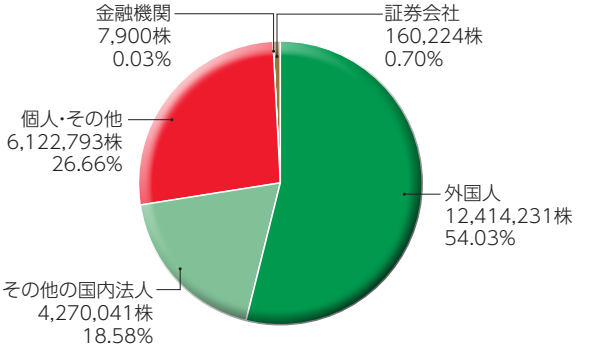
発行可能株式総数	118,000,000株
発行済株式の総数	22,975,189株
株主数	10,982名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
カストロール・リミテッド	12,234,273	53.29
ティー・ジェイ株式会社	2,661,748	11.59
日本自動車整備商工組合連合会	1,144,512	4.99
三島　泰	112,000	0.49
合同会社イクオ・パートナーズ	110,000	0.48
株式会社JSCreation	65,000	0.28
中外油化学工業株式会社	61,000	0.27
高嶋　博	60,000	0.26
長妻　和男	50,000	0.22
小山田　壮権	45,000	0.20

(注)出資比率は、自己株式17,475株を控除して計算しています。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
基準日	定時株主総会　12月31日 期末配当金　12月31日 中間配当金　6月30日
公告方法	電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	東京都杉並区和泉二丁目8番4号（〒168-0063） 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部 電話0120-782-031（フリーダイヤル） 受付時間　9：00～17：00（土日休日を除く） https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

●住所変更、単元未満株式の買取、配当金の受取方法のご指定等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い

●株式等の税務関係のお手続きに関しては、マイナンバーのお届出が必要です。
●お届出が済んでいない株主さまは、お取引のある証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いします。

お届出が済んでいない株主さまは、お早めにお手続ください。

マイナンバーの取扱いについて

●マイナンバーの取扱いは厳格な安全管理措置が設けられており、利用範囲は社会保障・税・災害対策の行政手続きに限定されています。
●法令で定められた目的以外でマイナンバーを使用することや他人にマイナンバーを提供することは禁じられています。

マイナンバー制度について

●マイナンバー（社会保障・税番号制度）ホームページ
https://www.cao.go.jp/bangouseido/
●マイナンバー総合フリーダイヤル
0120-95-0178（マイナンバー）

マイナンバーのお届出およびお問い合わせ先について

＜上場会社の株式等をお持ちの株主さま＞
証券会社等にて株式等を管理・購入・取引されている場合は、証券会社等へお届出をお願いします。
お手続方法など詳細につきましては、お取引のある証券会社等までお問い合わせください。

三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
0120-782-031

ビーピー・カストロール株式会社

本社 IR担当　〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー20階
TEL:03-5719-6000(代)
URL:http://www.bpcastrol.com

証券コード　5015

UD FONT
見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。